

五管区水路通報第 4 7 号

(866項 - 891項)

平成 1 8 年 1 2 月 1 日

第五管区海上保安本部

=====			
第 866項	四国南岸	土佐湾南方	武器発射試験
第 867項	紀伊水道南方		救難訓練
第 868項	本州南岸	潮岬西北西方	離岸堤築造工事
第 869項	紀伊水道	湯浅湾、湯浅広港	掘下げ作業
第 870項	紀伊水道	湯浅湾	掘下げ作業
第 871項	和歌山下津港	有田区、第 3 区	掘下げ作業
第 872項	和歌山下津港	下津区	棧橋改修工事
第 873項	大阪湾		航空灯試験点灯
第 874項	大阪港	大阪区、第 1 区	掘下げ作業
第 875項	大阪港	大阪区、第 2 区	磁気探査作業等
第 876項	大阪港	大阪区、第 3 区	磁気探査作業
第 877項	大阪港	大阪区、第 2 区	護岸築造工事
第 878項	大阪港	大阪区、第 2 区	障害物調査作業
第 879項	大阪港	大阪区、第 3 区	磁気探査作業等
第 880項	尼崎西宮芦屋港	第 1 区	クレーン及び棧橋撤去工事
第 881項	尼崎西宮芦屋港	第 1 区	水路測量
第 882項	尼崎西宮芦屋港	第 2 区	ウィンドサーフィンレース
第 883項	尼崎西宮芦屋港	第 2 区	ウィンドサーフィン模擬レース
第 884項	尼崎西宮芦屋港	第 2 区	ヨット帆走訓練
第 885項	尼崎西宮芦屋港	第 3 区	ヨットレース
第 886項	神戸港	第 2 区	地盤改良工事
第 887項	家島諸島	坊勢島	防波堤築造工事
第 888項	四国南岸	甲浦港南西方	水路測量
第 889項	四国南岸	室戸岬北西方	水路測量
第 890項	本州南岸	潮岬東方	海底地震計回収作業
第 891項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ
=====			

本通報に使用している経度・緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています

海図の改補（小改正）のお知らせ

海上保安庁水路通報第47号

(11月24日発行) 掲載分

海 域	改正内容	該当海図	項
淡路島、由良港北西方	魚礁設置	W1143-W150A(JP共)-W150C(JP共)	1400
室戸岬北西方、奈半利港	灯台光達距離変更	W108	1398

詳細については、海上保安庁水路通報の各項をご覧ください。

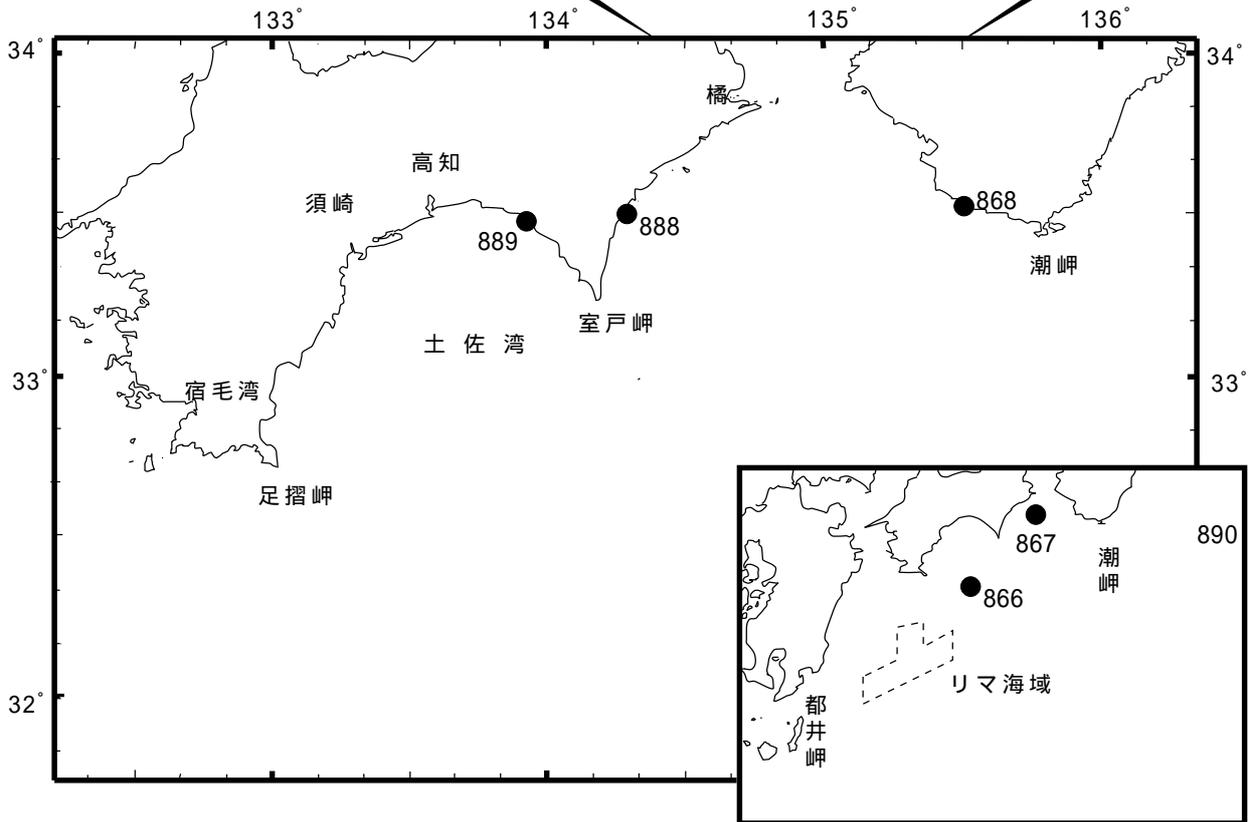
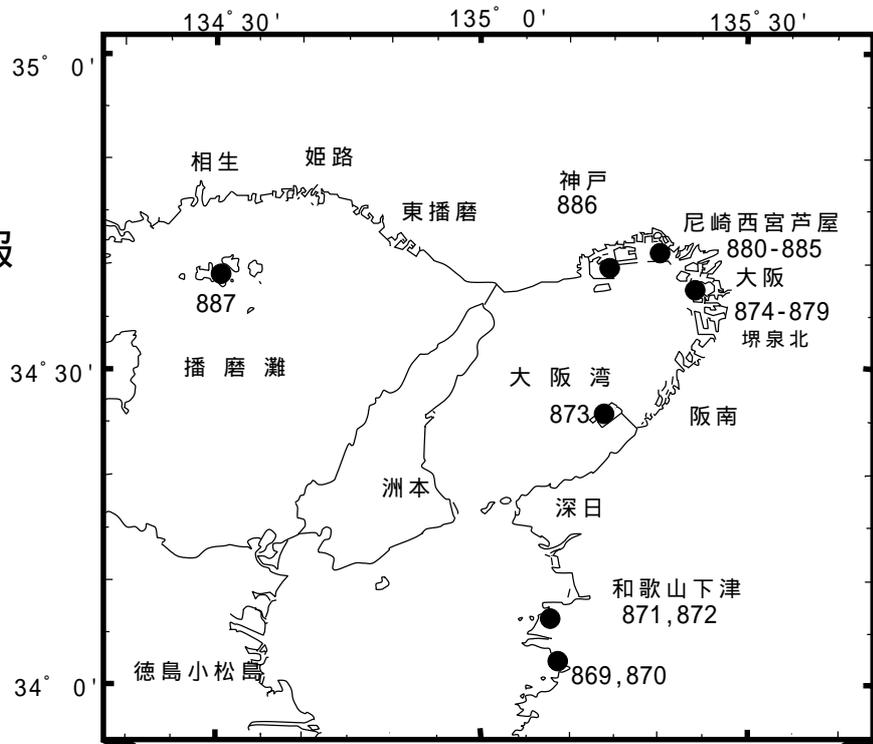
また、インターネットでも提供しています。

インターネットアドレス(URL) <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

五管区水路通報

第47号

索引図



=====
五管区水路通報及び水路図誌に関する問い合わせ先

第五管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒650-8551 神戸市中央区波止場町1番1号 TEL (078)391-6651(内線 2515、2516)

神戸第2地方合同庁舎(9階) FAX (078)332-6307(自動受信)

F A Xによる五管区水路通報提供サービス

(078)332-6307 ……最新号〔ポーリング受信式〕

(078)391-1310(手動受信)・・最新号、バックナンバー(過去1か年分)〔情報番号;0#〕

インターネットアドレス(URL) <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

=====

18年866項 四国南岸 - 土佐湾南方 武器発射試験
 巡視船による武器発射試験が実施される。
 期間 平成18年12月7日(予備8日~11日)の1300~1500
 区域 32-38-12N 133-44-51Eを中心とする半径8海里の円内
 海図 W108
 出所 六本部船舶技術部

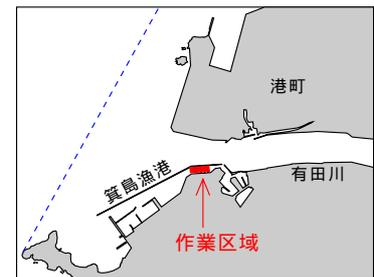
18年867項 紀伊水道南方 救難訓練
 巡視船及び航空機による、目標物(ダミー人形)を漂流させての搜索訓練が実施される。
 期間 平成18年12月2日1500~1900(予備3日1100~1230)
 区域 下記経緯度線により囲まれる区域
 (1) 33-35N (2) 33-48N
 (3) 134-42E (4) 134-57E
 備考 ・巡視船は、「UY」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
 ・目標物には「漂流実験中 海上保安庁」の記載あり
 海図 W77(JP共) - W150C(JP共)
 出所 関西空港海上保安航空基地

18年868項 本州南岸 - 潮岬西北西方 離岸堤築造工事
 周参見漁港南東方において、離岸堤築造工事が実施される。
 期間 平成18年12月11日~19年1月23日の日出~日没
 区域 33-31.8N 135-30.8E(口和深漁港北方)
 海図 W77(JP共)
 出所 田辺海上保安部

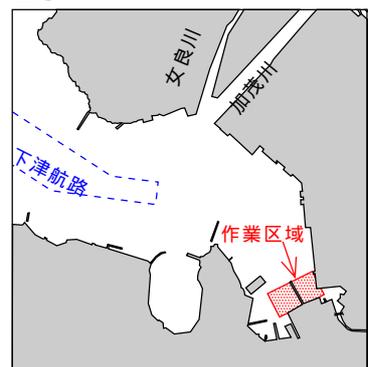
18年869項 紀伊水道 - 湯浅湾、湯浅広港 掘下げ作業
 広地先、養源寺堀水門付近において、掘下げ作業が実施される。
 期間 平成18年12月10日~19年1月15日の日出~日没
 区域 34-01.9N 135-10.4E付近
 海図 W150C(JP共)
 出所 和歌山海上保安部

18年870項 紀伊水道 - 湯浅湾 掘下げ作業
 千田漁港において、掘下げ作業が実施されている。
 期間 平成18年12月20日までの日出~日没
 区域 34-03.6N 135-08.1E付近
 海図 W150C(JP共)
 出所 和歌山海上保安部

18年871項 和歌山下津港 - 有田区、第3区 掘下げ作業
 箕島漁港において、掘下げ作業が実施されている。
 期間 平成18年12月20日までの日出~日没
 区域 34-40-55N 135-05-54E付近(付図参照)
 海図 W1144
 出所 和歌山下津港長



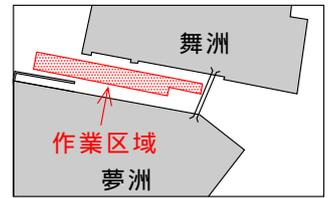
18年872項 和歌山下津港 - 下津区 栈橋改修工事
 牛ヶ首南東方において、栈橋改修工事が実施されている。
 期間 平成19年3月25日までの日出~日没
 区域 34-06-41N 135-08-38E付近(付図参照)
 海図 W1144
 出所 和歌山下津港長



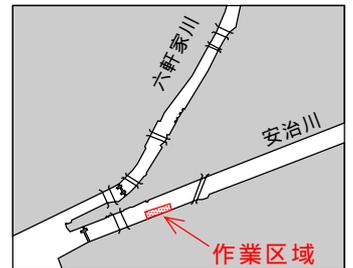
18年873項 大阪湾 航空灯試験点灯
 関西国際空港2期工事の進展に伴い、航空灯の試験点灯が実施される。
 期間 平成18年12月14日の0130～0430
 区域 付図に示す区域
 海図 W1103(JP共) - W150A(JP共) - W106(JP共)
 出所 五本部交通部



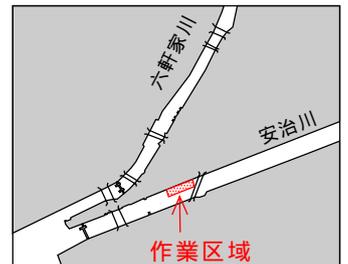
18年874項 大阪港 - 大阪区、第1区 掘下げ作業
 夢舞大橋付近において、掘下げ作業が実施される。
 期間 平成18年12月13日～19年6月22日(予備25日～30日)の日出～日没
 区域 34-39-37N 135-23-30E付近(付図参照)
 海図 W123(JP共)
 出所 大阪港長



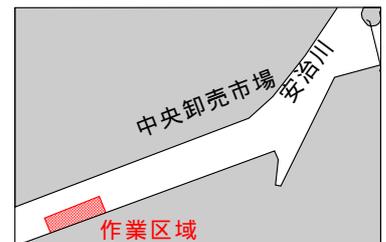
18年875項 大阪港 - 大阪区、第2区 護岸築造工事
 護岸築造工事が実施される。
 期間 平成18年12月11日～19年3月8日(予備9日～27日)の日出～日没
 区域 34-40-36N 135-27-36E付近(付図参照)
 海図 W123(分図「安治川接続図」、JP共)
 出所 大阪港長



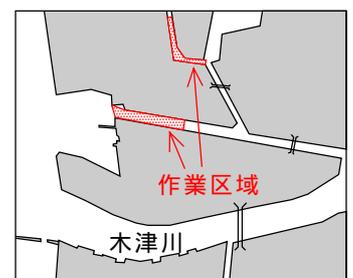
18年876項 大阪港 - 大阪区、第2区 障害物調査作業
 護岸補強工事に伴い、スパッド台船を用いた障害物調査作業が実施される。
 期間 平成18年12月1日～5日(予備6日～10日)の日出～日没
 区域 34-40-40N 135-27-37E付近(付図参照)
 海図 W123(分図「安治川接続図」、JP共)
 出所 大阪港長



18年877項 大阪港 - 大阪区、第2区 磁気探査作業等
 潜水士による磁気探査作業及び台船によるボーリング調査、深浅測量が実施される。
 期間 平成18年12月4日～8日(予備9日～15日)の日出～日没
 区域 34-40-52N 135-28-27E付近(付図参照)
 備考 ボーリング台船の4隅に黄色灯を設置
 海図 W123(分図「安治川接続図」、JP共)
 出所 大阪港長

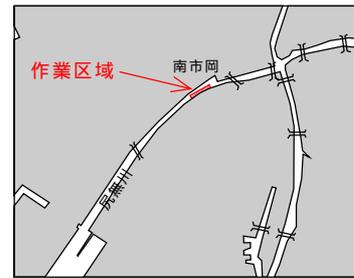


18年878項 大阪港 - 大阪区、第3区 磁気探査作業
 木津川運河及び福町堀において、探査船及び潜水士による磁気探査作業が実施される。
 期間 平成18年12月11日～28日の日出～日没
 位置 下記各位置付近(付図参照)
 (1) 34-38-15N 135-27-29E
 (2) 34-37-59N 135-27-20E
 海図 W1148
 出所 大阪港長



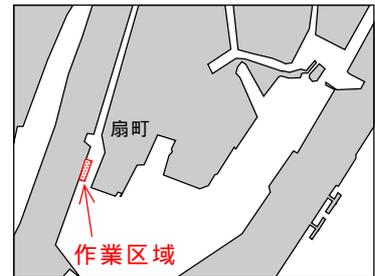
18年879項 大阪港 - 大阪区、第3区 磁気探査作業等
 潜水士による磁気探査作業及び台船によるボーリング調査、
 深浅測量が実施される。

期 間 平成18年12月11日～19日(予備20日～22日)の日出～日没
 区 域 34-39-59N 135-28-22E付近(付函参照)
 備 考 台船の沖側各角に黄色灯を設置
 海 図 W1148
 出 所 大阪港長



18年880項 尼崎西宮芦屋港 - 第1区 クレーン及び棧橋撤去工事
 潜水作業を伴う、クレーン及び棧橋撤去工事が実施される。

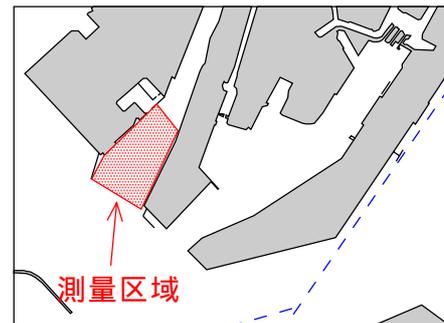
期 間 平成18年12月4日～19年1月31日の日出～日没
 区 域 34-41-37N 135-22-41E付近(付函参照)
 海 図 W1107(JP共)
 出 所 尼崎西宮芦屋港長



18年881項 尼崎西宮芦屋港 - 第1区 水路測量
 武庫川河口において、測量船「うずしお」及び測量艇による水路測量が実施される。

期 間 平成18年12月11日～14日の日出～日没
 区 域 5地点により囲まれる区域
 (1) 34-41-37N 135-22-13E
 (2) 34-41-28N 135-22-22E
 (3) 34-40-58N 135-22-05E
 (4) 34-41-09N 135-21-43E
 (5) 34-41-18N 135-21-48E

備 考 測量船及び測量艇は白紅白の燕尾旗を掲揚
 海 図 W1107(JP共)
 出 所 五本部海洋情報部



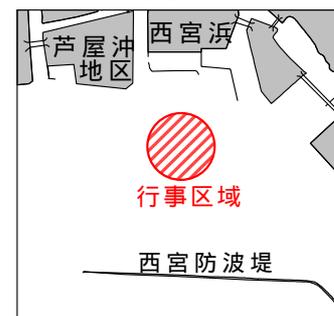
18年882項 尼崎西宮芦屋港 - 第2区 ウィンドサーフィンレース
 西宮防波堤北方において、ウィンドサーフィンレース(約100艇)が
 実施される。

期 間 平成18年12月9日、10日の0930～日没
 区 域 34-41-50N 135-20-29Eを中心とする半径300mの円内
 備 考 区域内にコースを示す浮標を3基設置
 海 図 W1107(JP共)
 出 所 尼崎西宮芦屋港長



18年883項 尼崎西宮芦屋港 - 第2区 ウィンドサーフィン模擬レース
 西宮防波堤北方において、ウィンドサーフィン(最大約40艇)による
 模擬レースが実施される。

期 間 平成18年12月2日、3日の1000～日没
 区 域 34-41-51N 135-19-48Eを中心とする半径600mの円内
 備 考 区域内にコースを示す円筒形黄色浮標2基設置
 海 図 W1107(JP共)
 出 所 尼崎西宮芦屋港長



18年884項 尼崎西宮芦屋港 - 第2区 ヨット帆走訓練

西宮防波堤北方において、ディングーヨット(最大113艇)による帆走訓練及び模擬レースが実施されている。

期間 平成18年12月31日までの0800～日没

区域 3地点により囲まれる区域

(1) 34-42-07N 135-20-32E

(2) 34-40-56N 135-18-35E

(3) 34-42-04N 135-18-27E

備考 区域内にコースを示す浮標を多数設置

海図 W1107(JP共)

出所 尼崎西宮芦屋港長



18年885項 尼崎西宮芦屋港 - 第3区 ヨットレース

西宮防波堤南側において、クルーザーヨット(約10～15艇)によるヨットレースが実施される。

期間 平成18年12月10日、17日の1000～1700

区域 5地点により囲まれる区域

(1) 34-40-18N 135-21-32E

(2) 34-39-48N 135-20-52E

(3) 34-39-17N 135-18-50E

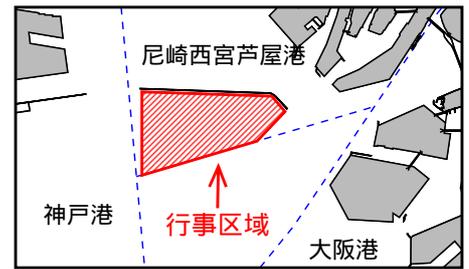
(4) 34-40-35N 135-18-50E

(5) 34-40-31N 135-21-15E

備考 区域内にコースを示す正四面体形黄色浮標を2基設置

海図 W1107(JP共) - W1103(JP共)

出所 尼崎西宮芦屋港長



18年886項 神戸港 - 第2区 地盤改良工事

五管区水路通報18年42号785項削除

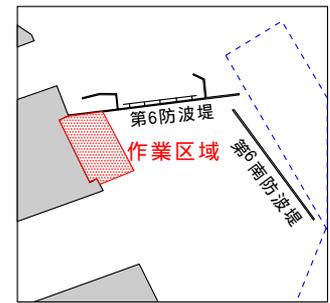
第6防波堤南側において、地盤改良工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成19年2月28日までの日出～日没

区域 34-40-04N 135-14-10E付近(付図参照)

海図 W101A(JP共)

出所 神戸港長



18年887項 家島諸島 - 坊勢島 防波堤築造工事

坊勢西側において、防波堤築造工事が実施される。

期間 平成18年12月10日～19年3月16日(予備日含む)の日出～日没

区域 34-39.5N 134-30.8E付近

海図 W1113

出所 五本部海洋情報部

18年888項 四国南岸 - 甲浦港南西方 水路測量

松ヶ鼻南西方、野根海岸付近において、水路測量が実施される。

期間 平成18年12月10日～21日の内2日間

区域 33-30.6N 134-16.5E付近

標識 作業船は白紅白の燕尾旗を掲揚

海図 W77(JP共) - W108

出所 五本部海洋情報部

18年889項 四国南岸 - 室戸岬北西方 水路測量

安田海岸、唐の浜海岸及び安芸海岸地先において、水路測量が実施される。

期間 平成18年12月10日～19年1月13日の内2日間

区域 下記各位置付近

(1) 33-26.2N 133-58.7E(安田海岸、唐の浜海岸)

(2) 33-29.7N 133-54.4E(安芸海岸)

備考 作業船は白紅白の燕尾旗を掲揚

海図 W108

出所 五本部海洋情報部

18年890項 本州南岸 - 潮岬東方 海底地震計回収作業
調査船「啓風丸(1,882トン)」による、海底地震計回収作業が実施される。
期間 平成18年12月5日～14日
区域 下記各位置付近

- (1) 32-51.2N 137-00.3E
- (2) 32-52.8N 136-45.2E
- (3) 33-05.9N 137-32.1E
- (4) 33-04.1N 137-09.7E
- (5) 33-04.8N 136-52.5E
- (6) 33-06.0N 136-35.9E
- (7) 33-17.7N 137-18.2E
- (8) 33-13.0N 137-08.7E
- (9) 33-13.8N 136-46.2E
- (10) 33-20.3N 136-58.3E
- (11) 33-25.7N 137-10.6E
- (12) 33-28.8N 136-44.1E

海図 W1072
出所 気象庁

18年891項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ
宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、
H-Aロケット11号機の打ち上げが実施される。

落下物 H-Aロケット11号機の固体ロケットブースタ、衛星フェアリング、
第1段ロケット

海面落下予想日時 平成18年12月16日(予備17日～23日)の1539～1617

海面落下予想区域 1、固体ロケットブースタ
5地点により囲まれる区域

- (1) 29-58N 135-49E
- (2) 29-47N 136-58E
- (3) 29-22N 136-54E
- (4) 29-34N 135-38E
- (5) 29-49N 135-40E

2、衛星フェアリング
4地点により囲まれる区域

- (1) 29-38N 140-24E
- (2) 29-02N 144-04E
- (3) 28-03N 143-54E
- (4) 28-39N 140-14E

3、第1段ロケット
4地点により囲まれる区域

- (1) 25-54N 159-44E
- (2) 21-30N 171-39E
- (3) 19-36N 170-57E
- (4) 24-01N 159-03E

海図 W825
出所 宇宙航空研究開発機構
